

【礼拝賛美】主はぶどうの木

(※↓★※の順で歌う)

※主はぶどうの木 わたしは枝です  
いつも離れずに  
主はぶどうの木 わたしは枝です  
豊かな実を結ぶ

★みことばにとどまり愛に生きるなら

この世は知るでしょう  
主の救いと いやし

【ご案内】

■10月13日(日)

午前：聖餐礼拝

午後：各会例会 ダニエル会は礼拝より  
取手シオンへ出掛けます。

■10月19日(土) (会堂貸出)

ゴスペルコンサート

プレシャス・プレイズ

開場 13時半 開演 14時

入場無料(せひご出席ください)

毎月2回、教会堂を練習場所として貸  
しています。プレシャス・プレイズは大田  
区ゴスペルグループです。プレシャス・  
プレイズもコロナ禍で活動を制限されて  
きましたが、久しぶりにコンサートを企  
画しました。コンサートの中で荻野牧師  
がショートメッセージをします。お祈り  
ください。

■今後の予定

・11/1(金) 4(月祝)

・11/10(日) 召天者記念礼拝・墓地礼拝

・11/17(日) 児童祝福式

・12/1(日) アドベント第1週

・12/22(日) クリスマス礼拝・コンサート

・12/22(日) クリスマス礼拝・コンサート

・12/22(日) クリスマス礼拝・コンサート

・12/22(日) クリスマス礼拝・コンサート

説教・音楽 横山大輔師、和子師夫妻

No.27 2024・10・6

「そこで、わたしもあなたに言います。あなたはペテロです。わたしはこの岩の上  
に、わたしの教会を建てます。よみの門もそれに打ち勝つことはできません。わた  
しはあなたに天の御国の鍵を与えます。あなたが地上でつなぐことは天においても  
つなぐられ、あなたが地上で解くことは天においても解かれます。」

マタイの福音書 16章18、19節

シオン・キリスト教会の創立90周年のこ  
の年、兄弟姉妹と共にこの教会に加えられて  
いることを心より感謝致します。

シオン・キリスト教会の歴史を振り返ると、  
草創期には戦争という厳しい時代をくぐり  
抜けました。戦後復興期には教会は大きく成  
長しましたが、そこにも様々な戦いがありま  
した。30年前には現在の会堂を建設しまし  
たが、大きな経済的な戦いでした。また時代  
の変化を受けて人数的には徐々に減少する  
時期に入りました。

今は、少子高齢化や召天者の増加で教勢と  
財政は減少。社会構造の複雑化は人の心に変

化をもたらし、教会が求められる対応も複雑  
になっていきます。教会が抱える課題は数多く  
あります。今も昔も、世にあって教会は多く  
の課題や問題を抱えて苦闘します。

私は牧師としてこの状況を前に、自らの非  
力を痛感し、途方に暮れることがあります。

ある日もあれやこれやと頭を悩ませなが  
ら主の前にひれ伏してしまいました。無力感に捕  
らわれただひれ伏すしかなかったのです。け  
れども、その時に開いたデイポーションのガ  
イドが指し示したのが冒頭の聖句です。みこ  
とばはイエス・キリストの言葉を伝えます。  
「わたしはこの岩の上にわたしの教会を建

てます」(18)

教会は人の力で立つものではありません。教  
会がキリストが責任を持ち、キリストが土台  
の岩となって私たちを支えてくださるので  
です。そして、無力で非力な私たち人間を、教  
会を立て上げる働きに加えて、用いてくださ  
るのです。なぜならば、弱さや痛みを知る人  
は、主の十字架の恵みを知り、傷つき弱って  
いる人に対しては共感して思いやること  
ができるからです。

ペテロはまさにそんな人でした。彼はイエ  
ス様を裏切りました。痛みを知りました。自  
分の弱さを認め、イエス様の十字架の前にひ  
れ伏し、聖霊なる神の導きに自らを任せたと  
き、彼は生涯を通して神と教会と人に仕えま  
した。それは彼にとっての喜びでした。

主は弱い人間を用いて教会を立て上げま  
す。主に感謝して共に仕えましょう(泰)

10月6日 創立90周年記念礼拝  
第1礼拝 9時 荻野牧師 荻野し兄  
第2礼拝 11時 武山 兄 高橋美姉

前奏  
招詞 ヨハネの黙示録19章5節  
会衆賛美 聖歌40 聖なるかな  
主の祈り

交誦 詩篇103篇15〜22節  
(旧約聖書 1041頁)

礼拝祈禱  
使徒信条  
会衆賛美 主はぶどうの木  
特別賛美(第2礼拝) ハレルヤコーラス  
聖書朗読 マタイの福音書  
16章13〜28節  
(新約聖書 33頁)

説教 主が建てる教会

荻野泰弘牧師

会衆賛美 聖歌158 輝く姿は

献金

頌栄 聖歌376 父御子御霊の

祝祷

報告

創立感謝の時・祈りの時

感謝祈禱 奏楽

【招詞(主の招きのことば)】  
ヨハネの黙示録19章5節 「神の  
すべてのしもべたちよ、神を恐れる  
者たちよ、小さい者も大きい者も  
私たちの神を賛美せよ」アーメン

【本日の予定】

■会堂清掃 礼拝後

日頃の尊いご奉仕を感謝します。

■小学科ホザナ礼拝  
11時30分〜 3階

■バイブルカフェ お休み

■昼食の用意や午後のプログラムは  
ありません。

■礼拝後は、交わりや静まりの場と  
して会堂内の各室を使っていただ  
けです。片付けやゴミ捨てのご協  
力と、照明やエアコンの消し忘れ  
にご注意ください。

【本日の礼拝奉仕者】

■第1礼拝

礼拝祈禱

聖書朗読 荻野牧師

献金1階

献金祈禱 司会者

報告 荻野牧師

受付

配信 配信チーム

■第2礼拝

礼拝祈禱

聖書朗読

献金1階

2階

献金祈禱 司会者

報告 荻野牧師

会場

受付

パワポ

パワポチーム

【次週の礼拝説教】

説教者 林眞光伝道師

聖書箇所 歴代誌第二

20章1〜13節

【シオン・キリスト教会創立90周年】  
1934年(昭和9年)、岸田愛治牧  
師と初子牧師の夫妻は蒲田にて開拓伝  
道を開始。当時の様子を創立者が記して  
います。

「その頃の蒲田(大田区と違っていない  
時代)は人口十二万と聞いていた。東海  
道方面と東北方面からの勤労者が多か  
ったようである。私は、大衆層に救霊の  
手をのべることを上より示された結婚  
したての私共夫婦が意を強くして駅前  
のうどん屋で腹ごしらえをして、貸家探  
しから始めた。何しろ後の支援もなく、  
ただ二人きりの出発であった。自給だ  
なんて生やさしいものではなかったの  
である。生くるも死ぬるにも、ただ聖名の  
崇められんことを真剣に願ひ、うしろの  
橋をきって救霊一路前進したのである。  
大太鼓一個が伝道の武器。あとは天より  
賜った地声のみ。神は、かかる出発に目  
をとめてくださった。」

(創立40周年記念誌より)

《感謝のとき・祈りのとき》 第2礼拝  
後には、昨年と同様に「祈りのプレゼン  
ト」を交わす時を持ちます。教職者と信  
徒の数名が代表して互いのために祈り  
ます。教会は、主に集められた教職者  
を含む兄弟姉妹が担うものです。今こ  
に共に集められていることを感謝し、互  
いのために祈り、主への感謝と互いへの愛  
を現します。

《ハレルヤコーラス》 礼拝に集中し  
た教会活動を意識して進む中で、今日の  
創立記念礼拝ではハレルヤコーラスを  
主に献げることを準備してきました。  
6月から練習を重ねてきました。指導  
には茅ヶ崎シオンから市川陽子姉をお  
迎えし、とても良くご指導くださり、賛  
美メンバーもとても喜んでいきます。シ  
オン創立の記念として、教会間協力による  
賛美の技術向上はとても大事な取り組  
みとなりました。感謝します。

《記念品》 創立90周年の記念の品と  
して特製のしおりを配布いたします。片  
面には創立者 岸田愛治牧師の筆によ  
る聖句をプリントしています。現在はシ  
オン館の図書室に収蔵している短冊で  
す。もう片面には、聖句の文語訳と新改  
訳2017です。

《礼拝堂のレイアウト変更》 礼拝堂  
の座席配置を変えて、前と後ろの空間を  
広げました。横の通路も少し広げていま  
す。車椅子で来会があった場合にす  
ぐに対応できるようにとスペースを確保し  
ています。そのため着席数は若干減って  
います。

今は高齢者が多くなり、狭い通路の移  
動は不自由です。時には車椅子の来会も  
あります。会堂建設当時は元気で身軽な  
方が多くて、通路やロビー部分の少々の  
狭さはお互いに身をかわして対応でき

ました。しかし今は、安全確保のために  
スペースが必要です。現在の来会者数を  
見ても十分に着席できます。2階も使用  
できます。今、来ている兄弟姉妹が、安  
全に、居心地よく過ごせることを願っ  
ています。

もっとこうしてはどうか、というご意  
見があれば、教職者、役員までお寄せく  
ださい。

・林眞光伝道師 10月1日付けをもっ  
て派遣地が蒲田教会専任となり、本日よ  
り聖日奉仕に加わります。